

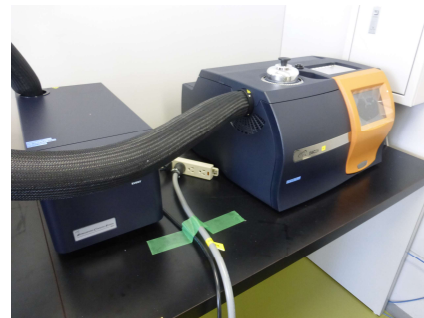
装置の概要

【型式等】

- 装置名称：示差走査熱量分析装置
- メーカー：ティー・エイ・インストルメント
- 型式：DSC 25

【仕様】

- 温度範囲：-40~400℃
- エンタルピー精度：±0.1%
- 温度正確度：±0.1℃
- ベースライン平坦性：<100μW



材料の熱特性がわかります！

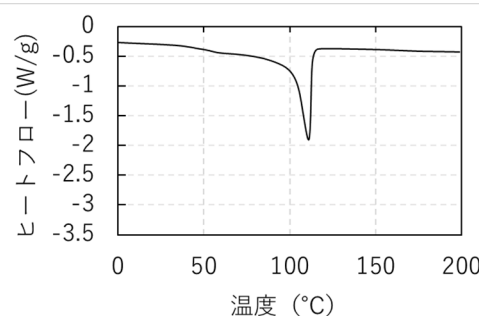
【装置の特徴】

- 示差走査熱量分析（DSC）では、試料の温度をプログラムに従って変化させ、試料と基準物質の温度差を測定する方法で、試料の吸熱や発熱を定量的に測定します。
- 得られる熱特性データは、研究開発だけでなく、製品の品質検査などにも活用できます。
- 測定対象は、有機、無機、金属、セラミック材料です。



【主な用途】

- 昇温降温時の温度変化から、ガラス転移融解や結晶化等の相転移を測定
etc...



ポリエチレンのDSC曲線

料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備 使用	熱分析装置(DSC) (DSC 25)	1時間ごと	2,400
依頼 試験	物性試験-熱特性-熱分析 -DSC(1回測定で完了するもの)	1試料に つき	5,450

〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL：024-959-1739（繊維・高分子科）

FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！

熱分析装置(TG-DTA)
(SDT650)
(1,530円/時間)熱分析装置(TMA)
(TMA450)
(1,560円/時間)

県外企業は料金が2倍となります。詳しくは担当科までご確認ください。